

英

～ はなぶさ ～



京都府立東宇治高等学校
第3学年 学年通信
第 1 号
令和5年4月 10 日

第3学年部長 6組 川越 俊輝（数学）

新三年生の皆さんへ

進級おめでとう

華々しく高等学校最高学年へと進級した皆さんには「余裕」を持った学校生活を送ってもらうため、これから訪れるであろう困難について触れておこうと思います。

皆さんはこの1年間、自問自答し続ける生活を送ることになるでしょう。

まず、志望校の選択、受験勉強の方法。また、人間関係、自分のあるべき姿など。それで、結構。むしろそこから逃げないこと。

You can't connect the dots looking forward; you can only connect them looking backwards. So you have to trust that the dots will somehow connect in your future. You have to trust in something — your gut, destiny, life, karma, whatever. This approach has never let me down, and it has made all the difference in my life.

未来は読めない、だからとにかく何かに取り組むと読み取るのは間違いです。

時間は限られている、不確定な未来への不安を案じるより、「今の自分」には何が必要かを考え、確信を持って行動せよ。不安が拭えないときは、将来今の点と点が繋がると強く信じること。そして、他人と同じであることは決して、将来の保障にならないことに気づきなさい。あなたはどのように解釈しますか？

新3年担任及び2年間お世話になった先生からのメッセージ

2年間担任としてお世話になりました 佐々木 直美先生より

新3年生のみなさんへ

いよいよ3年生に進級です。2年生でやり残した事はありませんか。もう時間は戻ってきません。今からできる事・・・部活動に精一杯、取り組んでください。ポーっとしていたらすぐ引退ですよ。進学、就職、希望進路に進めるよう計画的に考え、行動できていますか。決めるのはあなた自身です。「今はつねに未来へのスタートラインである」
今を大切にしてください。なりたい自分になれるよう応援しています。2年間ありがとう！

1組 笹田 晴嗣（数学）

皆さんは、これまでの2年間の高校生活で研修旅行、クラス活動、部活動をはじめとするさまざまな活動を経験してきました。その中で、生徒1人1人は成長をしてきましたし、学年としての集団でも立派にたくましくなってきたと思っています。今年度はこれらを継続発展させ、しっかりと「学力」を身につけ、進路希望の実現につなげたいと考えています。また、最上級生は単なる生徒では困ります。東宇治高校のスタッフです。すなわち学校を良くするために、後輩がこの学校に来て良かったと思えるように、先生方とともに、愛する東宇治高校に貢献できるスタッフであってほしいのです。1年間、よろしくお願ひします。

2組 蔵田 遙 (地歴公民)

この1年は、あなたの長い人生の中でも特に、決断しなくてはならないことがたくさんあります。決断することは怖いことですが、今までもそうであったように、その決断の1つ1つがあなたという人間をつくっていくのです。妥協してはいけません。1年間一緒に頑張りましょう。

3組 山本 千賀子 (音楽)

桜をはじめ、春に私たちの目を楽しませてくれる美しい花々。しかし、桜や欄等の花が咲くには冬の厳寒期に十分寒さにあたる過酷な期間を過ごす必要があるのです。私は自宅で育てている花に酷いことをしてしまいました。外は寒いだろうと部屋に入れ、水が欲しかろうとたっぷりやり、肥料も与えていました。結果、花が咲くどころか根腐れして死なせてしまったのです。人も同じだと思います。人間関係・校則・授業・受験・行事・部活動 etc. 目の前の嫌なことから逃げてばかりいては自分の中の根っこが腐ります。誰も楽な方に流れがちですが、何にでも真っすぐ対峙して乗り越えてください。養分をしっかり蓄え花芽を形成するのです。私はあなた自身が花を咲かせるための北風で太陽でもありたいと思っています。たまに台風になります。そして達成感に満ち、輝かしく咲き誇る皆さんと卒業式を迎えたいと切に願います。

4組 川本 容子 (国語)

高校生活最後の一年が始まります。途中でくじけることもあるかもしれませんが、夢を現実のものにするために、地に足をつけて粘り強く努力を続けてほしいと思っています。「世の中は根気の前に頭を下げることを知っていますが、火花の前には一瞬の記憶しか与えてくれません。うんうん死ぬまで押すのです。それだけです。」(夏目漱石)

5組 小野 輝弥 (英語)

48期生のみなさん、進級おめでとうございます。最後の高校生活を最高の思い出にするためには？ なんとなく楽しい1日が過ぎていく、それだけではもったいない気がします。全力で勉強し、全力で部活動や学校行事を楽しみ、全力で進路を切り開いてください。そしてたくさん悩み、成長してください。そんな「青春」を送った人にしか見えない景色があるはずです。皆さんの高校生活を今年もサポートできることを大変嬉しく思います。よろしくお願いします。

7組 朱 久美子 (英語)

「楽(らく)して生きるか。楽(たの)しく生きるか。」

みなさんはこれからの人生、どのように生きていきたいですか。同じ漢字ですが意味合いは全く違います。楽(らく)に生きることは簡単です。でも楽(たの)しく生きるためには、楽しくないことを選ぶ必要があります。自分の高校3年生の時を、今でも昨日のこのように思い出します。しんどくて、つらくて、そしてめちゃくちゃ楽しい1年でした。みんなにも、そんな1年を過ごしてほしい。しんどくて、つらいことを、敢えて選んだ先にある、めちゃくちゃ楽しい時間を共有したい。そんな思いで、最後の1年、みなさんのサポートを出来たらと思います。

当面の行事予定

- 10(月) 始業式・大掃除・入学式・学習室オリエンテーション
- 11(火) 課題テスト・授業(6限目まで)
- 13(木) 部活動体験① 14(金) 部活動体験②